

ヤマアジサイとセイヨウアジサイの 種間交雑による新品種

花き部

1 背景、目的

アジサイは、県内の主要な鉢物であるシクラメンとの組み合わせ品目として栽培され、「母の日」などのギフト商品として販売されています。最近、大きな花を持つこれまでの品種に対する消費が減退し、価格が低迷していることから、多様な特徴を有する品種へのニーズが高まっています。そこで、ヤマアジサイの可憐さと西洋アジサイの優れた栽培特性をあわせ持つ小輪で多くの花を付ける品種を種間交雑により育成しました。

2 成果の内容、特徴

- 1) 平成15年に、西洋アジサイ「ホバリアホベラ」とヤマアジサイ「マイコアジサイ」の交雑を行い、胚珠培養により雑種個体を得ました。17年に、得られた雑種個体の中から、小輪で前年の枝の腋芽にも花が付く系統を1次選抜し、18年に5月出し栽培で特に有望な4系統を育成しました。
- 2) 「福花6号」は花色が桃色の手まり咲きのアジサイで、花冠数は西洋アジサイの約5倍と非常に多く、満開期以後、花色は緑色に変化します。
- 3) 「福花7号」は花色が淡紫ピンク色で手まり咲き矮性のアジサイで、満開期には装飾花の中心が赤く着色し、以後花色は緑色から赤色に変化します。
- 4) 「福花8号」は花色が白色から薄桃色に変化するガク咲きのアジサイで、矮性の系統です。
- 5) 「福花9号」は花色が淡い黄白色の手まり咲きのアジサイで、満開期以後、花色は緑色に変化します。

3 主要データなど

表1 手まり咲き系統「福花6号」、「福花7号」および「福花9号」の開花期の形質(平成18年)

系統・品種	樹高 cm	葉の大きさ		花序の大きさ		装飾花の直 径 cm	1株当 たり の花序数	装飾花の色 (満開期)
		葉身長 cm	葉幅 cm	厚さ cm	直径 cm			
福花6号	32.5	7.4	4.6	6.8	11.6	3.6	10.2	桃色
福花7号	23.1	6.1	3.9	7.4	11.2	3.3	9.0	淡紫ピンク
福花9号	31.5	6.6	3.6	7.1	12.6	4.0	5.3	黄白
ミセクミ	34.3	12.8	9.4	16.0	23.0	8.0	2.0	鮮紫ピンク

注) 耕種概要 17年6月中旬 挿し木、7月中旬 3号ポリポット鉢上げ、18年2月16日ガラス室加温開始(最低夜温10℃) 2月下旬 4SAプラスチック鉢定植、5月上旬開花

表2 ガク咲き系統「福花8号」の開花期の形質(平成18年)

系統・品種	樹高 cm	葉の大きさ		花序の大きさ		装飾花の直 径 cm	1株当 たり の花序数	装飾花の色 (満開期)
		葉身長 cm	葉幅 cm	厚さ cm	直径 cm			
福花8号	22.2	7.7	4.1	2.0	12.0	4.6	6.6	薄桃色
ホバリアホベラ	35.0	10.4	8.5	4.5	22.9	9.3	2.0	淡紫ピンク

注) 表1に同じ



福花6号

福花7号

福花8号

福花9号

図1 育成した4系統の開花期の草姿(平成18年5月)